令和８年 11 月６日
福岡市保健所

市政記者各位

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の状況報告について（第 29 回目）

○本日、１施設から学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせします。（詳細別紙）

令和８年第 44 週（10 月 26 日から 11 月１日まで）の本市のインフルエンザの定点当たり患者報告数は「10.80」(※1) で、注意報レベル (※2) となっています。

今後、大きな流行が予想されるため、一人ひとりが感染症対策に努めることが重要です。

市民の皆さまへの注意喚起及び予防啓発について、ご協力をお願いいたします。

（※１）１定点医療機関あたりの１週間におけるインフルエンザ患者の受診者数で、市内 40 か所の定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。
（※２）注意報レベルとは、今後４週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示します。（基準値：10.00）

【本日、学級閉鎖等の報告があった施設】

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計
休校								0
学年閉鎖								0
学級閉鎖			1					1
合　計	0	0	1	0	0	0	0	1

（注）同一施設で複数の休業措置が発生した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で最も高い休業措置を１件計上しています。

【今シーズン開始以降の施設数の累計】（令和８年９月１日以降に学級閉鎖等があったもの）

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	今シーズン計	昨シーズン同日計
休校				1				1	0
学年閉鎖		2	4	2				8	5
学級閉鎖		3	29	31	6		1	70	39
合　計	0	5	33	34	6	0	1	79	44

（注）学級閉鎖等施設数の累計は、延べ数を記載しております。
同一施設で同一週に学級閉鎖が２クラス以上あった場合は、学級閉鎖が１校として計上しています。
「インフルエンザ様疾患」とは、38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、痰のいずれか１つ以上）が現れている状態をいいます。

【感染症対策について】

・基本的な感染症対策（手洗い、マスクの着用を含む咳エチケット、換気）を行いましょう。
・日頃から十分に栄養や睡眠をとるなど、体調管理に努めましょう。
・ワクチン接種は、重症化予防に有効です。特に高齢者の方は早めの接種を検討しましょう。
・症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

【問い合わせ先】

福岡市　保健医療局　保健所　健康危機管理部　健康危機管理課
担当：高園・古賀（ＴＥＬ：７９１－７３７２）

※インフルエンザの発生状況は、保健所ホームページをご確認ください。
https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokensho/kansensho/kansenshojoho/chosa/teitenhoukoku.html

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる社会を目指す『福岡100』を進めております。
『福岡100』WEBサイト ▷
福岡100 何歳でもチャレンジできる未来のまち

別紙

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等一覧（11月６日）

No.	施設名	所在地	全クラス数	学級閉鎖等の状況									
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数	
29	照葉北小学校	東区香椎照葉7-5-1	31	学級閉鎖	2	4	1	30	11	0	11	11/6 ～ 11/7	〔1日間〕

※プライバシー保護の観点から、施設への取材はお控えくださいますようお願い申し上げます。

学級閉鎖等の情報は、報告の都度、下記のホームページに掲載しています。

【福岡市保健所ホームページ】

https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokensho/kansensho/kansenshojoho/hodohappyou/influenzahoudou.html